

平成26年度基盤教育英語のFDを開催しました

去る12月10日に基盤教育英語を担当する教員を対象にFDが開催されました。FDワークショップでは、TOEIC-IP試験の結果報告、基盤教育英語特別ワークショップの活動報告に続き、「英語の授業を英語で行うこと」をテーマにグループ討論を行い、各グループのプレゼンによって英語教員全体で同テーマに関する多様な意見と実践方法を共有しました。また今年度は、山形県立長井高等学校・教科アドバイザー教諭の手塚美雄先生をお迎えし、「高校で英語の授業を英語で行うこと:その現状と課題」と題した貴重なご講演をいただきました。昨年度から高校で始まった「英語による授業」が県内外の高校の現場でどのように展開されているのか、その実践や課題についてさまざまな資料をもとにご講演をいただきました。講演会には、山形大学の英語教員に加え、中高の英語教員を目指す山大生も参加し、教員学生が一体になって英語教育について考える機会となりました。手塚先生のご講演を機に山形県における英語教育の高大連携を一層深めるとともに、山形大学英語教育の更なる充実を図りたいとの思いを共有しました。

